

学びふれあい 心豊かに

生涯学習

生涯学習活動紹介

かわいい人形ができました

編みぐるみ教室

田沢湖公民館では2月6日から4回にわたり、編みぐるみ教室を開催しました。教室では、講師の小松龍子氏から編み方のコツを教わったり、また受講者同士でアドバイスをしながら、楽しく和やかな雰囲気の中で受講者はそれぞれの毛糸を編み、自分だけの可愛い編みぐるみを作成させました。



真剣に教わる眼差し。

生涯学習課 ☎43-3383
田沢湖公民館 ☎43-1061
角館公民館 ☎54-1110
西木公民館 ☎47-3100

初めての挑戦！

エコクラフト教室

西木公民館では、1月9日から6回にわたり、初心者向けのエコクラフト教室を開催しています。この教室では、講師の荒木和子氏が一人ひとりの進捗状況や技術に合わせた指導を行っています。教室は、隔週木曜日に行われ、回を重ねるごとに参加者の作品の上達ぶりに目を見張るものがありました。



一人ひとりに合わせた丁寧な指導。

来年度もエコクラフト教室を開催予定です。今回教室に参加できなかった方も次回の開催を楽しみにお待ちください。

お知らせ

応募締め切り迫る！

令和2年度 仙北市公民大学 新規入学生募集

仙北市公民大学の令和2年度新規入学生募集締め切りが間近となっております。

生涯学習を通じて、ともに学び、楽しく集い、喜びと生きがいを見い出すことを目的とする仙北市公民大学では、令和2年度の新規入学生を募集します。募集学科など詳細については、広報3月1日号生涯学習のページ(16ページ)や最寄りの公民館にある申込書でご確認いただくか、仙北市公民大学事務局へお問い合わせください。

- 募集対象/仙北市民
- 募集学科/郷土研究学科、園芸学科、書道学科、陶芸学科、社会学科
- 申込期限/3月24日(火)まで
- ※最寄りの公民館窓口を設置している申込書に、必要事項を記載のうえ、お申し込みください。
- その他/申込者には、4月中旬頃「入学式の案内」を送付します。受講開始日や費用などの詳細については、4月下旬予定の入学式でご案内します。
- 問合せ/仙北市公民大学事務局(角館公民館内)

力作が勢揃い

第9回 仙北市総合美術展開催

2月4日から16日まで、「第9回仙北市総合美術展」が角館町平福記念美術館を会場に開催されました。美術展には、市内で芸術文化活動をしている152人と2団体の方々から、写真や書など166点が出品され、過去最高となる687人が来場されました。



力作に見入っています。

今回の美術展では、昨年お亡くなりになった美術展初代実行委員長、高田文雄氏の追悼展示コーナーが設けられました。第1回のポスターにもなった「新緑の奥入瀬」のほか2作品が展示され、作品を前に高田氏との思い出話で故人を偲んでいる方々も見受けられました。



新緑の奥入瀬(故高田文雄氏作)。

またうら

心豊かな教育文化のまち 《仙北市教育委員会だより》

第101号

今年もおいしくできました！ 神代小学校

2月10日、タカヤナギワンダーモール店において、神代小学校3年生が「いぶり大根」の販売を行いました。

神代小学校では、総合的な学習の時間で3年生が「いぶり大根」の生産から販売までを体験しています。神代地域運営体の皆さんの力を借りて、子どもたちは自分の手で大根の種をまくところから収穫まで手をかけます。その大根を燻す、漬ける、樽出し、プレス加工(真空パック詰め)〜パッケージデザイン〜袋詰めと、商品として並べられるところまですべてに関わりました。

代表の子どもが店内にアナウンスを入れると、「いぶり大根」は次々と売れていき、担当の子どもは大忙しです。試食の「ごこ」を差し出したり、店内を巡って「神代小がっご、売ってまーす」「おいしいですよー」と呼びかけをしたり客寄せも頑張っていました。

今回はパッケージデザインにも



いらっしゃいませ、どれにしますか？

注目してもらおうと、プロのデザイナーから特別授業を受けました。思いおもしろいアイデアで彩られた外装はお客さんたちの目を引いていました。

松橋勇羽さんは「いっぱい売れてよかった。僕はおつりの計算が大変だった」と話してくれました。また、津嶋柚汰さんは「神代小がっごと一緒に声をかけてひまわりの種を売るのは大変だったけど、だんだん慣れたのでよかった」と楽しそうに話してくれました。

白岩小学校 ラストコンサート

2月21日、白岩小学校では「お話しコンサート」が開かれました。6人のボランティアの皆さんを迎えて、全校児童66人と先生方が音楽室に入ると満員御礼のコンサート会場になりました。

初めは手話をつけてみんな「四季の歌」を歌いました。久しぶりの手話に一生懸命でまだ声十分ではありません。後のメニューは、絵本の読み聞かせ「名まえのないねこ」、

昔話「ばたもちとかえる」、エプロンシアター「金のガチョウ」、クラリネットとピアノ「早春賦」「春よ来い」、朗読「かえるくんとかまぐち」、歌とダンス「パプリカ」でした。お話しにぐっと引き込まれ、ごくりと汁を飲み込むように聞き入る子どもたち。笑顔を変えて、包み込むようにお話しの世界に子どもたちを導くボランティアの方々は、いつも豊かな時間を創り出してくれました。



昔、あるところに…、お話が始まります。

西明寺小学校 人生経営の社長に

西明寺小学校で、キャリア教育の一環として、特別授業が行われました。

地元企業の社長である島川祥さんが、5年生に向けて、人生を幸せに送るコツは「どんな小さなことにも、ありがとう」と感謝の気持ちを持つこと。夢に向かってどのように生きていくのか、そのゴールを見続けること。夢は自分のためのものだが、それをさらに発展させて他人や社会のために「志」にしてほしい。

など幸せに生きるために大切なことを教えてくださいました。

授業を受けた、杉宮結生希さんは「自分に何が出来るか、その出来ることを使って他人や社会のためにできることは何なのかを考え、将来それを実行したい」と力強く話してくれました。

ちょっとした気遣いで社会全体が幸せになることに気づかせてくれた授業でした。